



広報

よいた

12月 No.330

(平成5年12月10日)

1993 No. 330
よいた
12月号



冬に向けて……

女性ドライバー講習会開催!!

11月7日(日)に女性ドライバーを対象とした講習会を開催しました。

講話を聞いた後、車輛点検方法・タイヤ交換・チェーンのつけ方等、実技指導を受け、事故防止を図りました。

冬路での運転に注意しましょう。

▶ 今月のページ ◀

おめでとう
与板小学校120周年 2~3

今年も暖冬・少雪? 4~5

くらしのカレンダー 11

発行/与板町(代表者 与板町長 平澤基九郎) ■電話 (0258) (代)72-3100 ■編集/与板町広報編集委員会

走った走ったたちばなマラソン

〜第一三回たちばな健康マラソン大会〜

去る十一月七日(日)、町内コースを会場に、たちばな健康マラソン大会が開催されました。毎年一五〇名程度の参加があるこの大会は、今年も一四八名と例年並で、まずまずの大会となりました。また参加者の方も、町外の方が四割と多く、非常に有意義な大会となりました。各種目の優勝者は次のとおりです。

- 小学生男子三kmの部 堀井 悠葵
- 小学生女子三kmの部 久住 富貴
- 一般女子三kmの部 中島 美恵
- 中学生男子四kmの部 篠田 浩一
- 一般男子四kmの部 沼田 幸雄
- 一般男子一〇kmの部 山崎 裕之



わが家の

あいどる

五十嵐 一馬くん

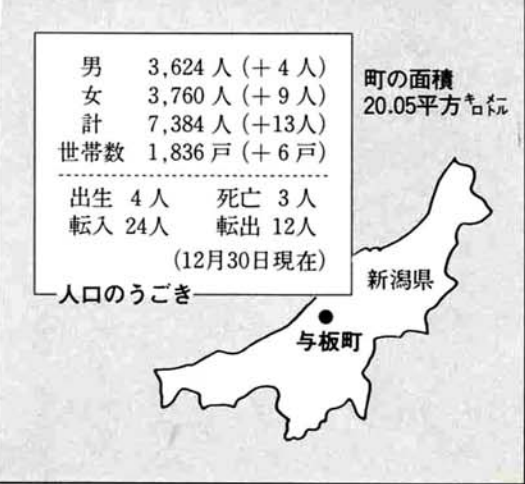
〈柳之町〉五十嵐博一さんの長男



みなさん、こんにちは。僕が五十嵐一馬です。僕は一月四日生まれだから、もうすぐ一歳になるんだヨ。僕は車が大好きなんだ。おじいちゃんのお家に行くと、愛車のソアラ四〇〇〇GTで遊ぶんだヨ。ボタンを押せばライトもつくし、「ブザー」と音もなるヨ。パパの車よりずっとずつとカッコいいよ。

あとね、テレビのリモコンが大好きなんだ。いろんなボタンがついていて、面白んだよ。でもね、「おかあさんといっしょ」が始まるという子になってテレビを見るんだよ。

こんな僕だけど、町で見かけたら声をかけてね。



編集室



▼去る十一月六日(出)に、与板小学校創立二二〇周年記念式典が挙行されました。一二〇周年おめでとうございませう。

▼いよいよ冬将軍到来の季節となりました。町も県も除雪には万全を期す体制ですが、何よりも皆さんの協力が大切です。よろしくお願い致します。

▼今年最後の広報紙となりました。来年もよろしくお願致します。



▲ 大矢 紀先生の記念講演



▲ 11月6日に挙行された120周年記念式典

いろいろなことがありました・こんなことをして遊びました

与板町立与板小学校の創立一〇〇周年、おめでとうございませう。
私の小学校時代では、何となく汗を拭きながら、プロッ

内藤 大介さん
〈篇都〉



与板小学校創立一〇〇周年、おめでとうございませう。私の小学校時代では、何となく汗を拭きながら、プロッ

中沢 栄一さん
〈北新町〉



与板小学校創立一〇〇周年、おめでとうございませう。私の小学校時代では、何となく汗を拭きながら、プロッ

した。その年一二月には、大東亜戦争勃発、戦時軍国主義の中での教育であり、「ほしがりません勝つまでは」の毎日でした。戦局は、益々不利となり、五年生の昭和一九年秋には、東京堀切国民学校よりは、集団疎開があり、一クラス七〇名位のすしづめ教室での勉強でした。尚、それが縁で葛飾との交流が始まり、毎年なつかしい級友が訪れてくれるのであります。卒業は昭和二二年三月、四月から六・三制が発足、与板小学校となり国民学校最後の卒業生も、来年は還暦を迎えます。

小森 敦子さん
〈水道町〉



与板小学校が創立一〇〇周年と知り、私は時の流れの早さに驚くと同時に、あの頃を懐かしく思い出しました。特に、新校舎へ移転した年は、私達が六年生という事もあり移転行進を初めとしていろいろな事がありました。まだよく整備されてなかったグラウンドは、みんな何度か石拾いをしたり、プール授業の時は馬場丁の旧校舎まで歩いて行ったり少し不便な事もあったけれど、そのグラウンドでの運動会は、初めて直線で一〇〇メートル走ったんですよ。そして、サンルームの様な図書館はみんなのたまり場になり、体育館では放課後暗くなるまでポトボールやバドミントン、私達は明るく広々とした校舎に負けないくらい、新しい風の中でキラキラしていた様に思います。



おめでとう
与板小学校
120周年

一〇〇年のあゆみ

年	沿革	年	沿革
明治6・12・24	小学校開校「与板校」と呼称	昭和37・4・25	鉄筋校舎完成・竣工
明治16・7・25	大火にあい校舎・備品のすべてを焼失	昭和40・2・10	完全給食開始
明治20・6・16	「尋常科与板小学校」と改称	昭和41・4・1	黒川小学校を統合
明治25・5・13	「町立与板尋常小学校」と改称	昭和42	学校プール完成・裏山一帯を「清風園」と命名
明治28・11・21	馬場丁に校舎新築・竣工	昭和43・9	与板小学校教育五ヶ年計画を策定
明治28・12・22	「町立与板尋常高等小学校」と改称	昭和48・10・17	創立一〇〇周年記念式典を挙行
大正12・2・24	校旗樹立・校歌制定	昭和49・6・4	東与板に新校舎完成
昭和16・4・1	「三島郡与板町与板国民学校」と改称	昭和53・9・1	米飯給食始まる
昭和19・8・29	東京都堀切国民学校児童一九三名が集団疎開	昭和56・9・19	新校旗樹立
昭和22・4・1	「与板町立与板小学校」と改称	昭和59・4・27	学校環境保全林植樹
		昭和61・2・21	児童会旗完成
		平成2・2・21	与板小資料室「正徳館」誕生



新校舎落成(昭和16年)



今年も冬の足音が聞こえて来ました。雪国に住み、暮らすわたしたちにとって、降る雪の多い少ないによる影響は大きなものがあります。冷たい夏から、一気に寒い冬にバトンタッチ?...と心配したり、ちょっと暖かい日が続くと冬はまだまだ...と安心したり、この時節、冬の到来が関心の的になったり、話題に上ったりします。

新潟地方気象台の寒候期予報では、この冬もまた「暖冬・少雪」また、動物や植物の生態を元に、その年の冬を占う町のお天気博士達も「少雪」と予想。官も民も一致した見方です。と言つても、これらはあくまで予想。「予想がはずれることはないとはいえない」と新聞にも書いてあるとおり。強い季節風が吹いたり、時雨たりすると、冬の訪れを実感します。

「備えあれば憂いなし」みなさんのご家庭でも、もうすっかり冬仕度がお済みかと思えます。同様に、町でも除雪計画の策定や除雪車の整備を行うなど、冬期間の道路交通確保の対策は万全です。



平成五年度 除雪計画

雪国においては、冬期間の道路交通の確保は地域の経済活動に直接係わるばかりでなく、防災面や、地域間交流の面などあらゆる面において重要です。

当町でも除雪計画を策定し、それに基づき、三台の除雪ドローザとロータリ車一台を駆使して、また消雪パイプを併用して、今年も四十七キロメートルの道路の除雪を実施します。

除雪車の出動は、午前三時とし、降雪が十センチメートル以上、または吹雪あがりの日とします。出動可否は役場建設課長、並びに担当の判断によります。

当町では、車道除雪ばかりでなく、歩道についても、一部除雪を実施します。通学路や、公共施設に通ずる道路における歩道について、国道・県道・町道を一連の道路網としてとらえた「雪みち計画」を策定し、冬期間の歩行者空間の確保に努めます。

除雪作業にご協力を

町では除雪体制を整えて、みなさんの「足」の確保に努めます。除雪作業がスムーズに行われるように、また、その効果が十分生かされるよう、次の事に注意、ご協力ください。

- *路上放置車は除雪作業に迷惑です。
- 除雪に支障となるような障害物は路上に置かないでください。

い。特に路上放置車があると、そこから先に除雪車が進めなくなり、効率の低下や、トラブルの元になったりします。

また、道路上に出ている樹木も同じ事。前もって伐採処理をお願いします。

*玄関先の雪処理に力を貸してください。

玄関や、車庫前に残った雪については、みなさんそれぞれで処理してください。その際、雪を道路に出さないでください。

*除雪車の近くは危険がいっぱい

除雪車は、前進・後退を繰り返して作業を行う場合があります。近づき過ぎると危険です。また、子ども達に、除雪車の近くで遊ばないよう注意してください。

*消雪パイプは上手に使って

機械除雪以上に威力を発揮する消雪パイプ。今年もその敷設延長が伸びました。無駄な運転をする電機代にはね返ります。また、利用している地下水は限りある資源です。管理者を決めて、上手につかってください。

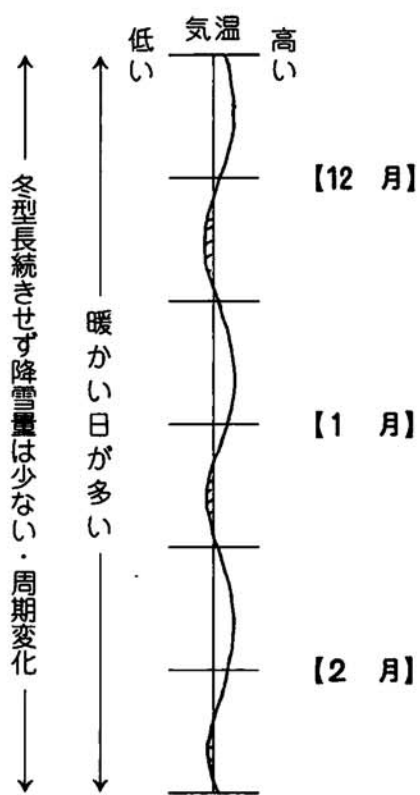
国道・県道の除雪対策は

国道及び県道については、与板土木事務所、冬期道路交通確保計画を定め、除雪事業を実施します。

機械除雪、あるいは消雪パイプにより、当町行政区内の国道・県道全てが除雪路線です。

また、山間部や、橋の取り付けなどの坂道は、路面凍結による危険が懸念されるので、凍結防止剤を散布します。

気象台の3か月予報



〈要素別予報〉

要素	12月	1月	2月
気温	高い	高い	高い
降水量	平年並	少ない	多い
日照時間	多い	多い	平年並

❄️予想される天候経過❄️

冬型は長続きせず 降雪量は少ない!

全体...冬型の気圧配置は長続きしない。

各月とも暖かい日が多く、降雪量も少ない。

12月...冬型の気圧配置は長続きしない。日本付近への強い寒気の南下はなく、平年より暖かい日が多い。天気は周期的に変化し、日本付近を通過する低気圧の影響で雨が降る日もある。

2月...引き続き日本付近への強い寒気の南下はなく、平年より暖かい日が多い。天気は周期的に変化し、日本付近を通過する低気圧の影響で雨が降る日もある。

●受賞おめでとうございました●

全国統計協会連合会
会長表彰

山田 十一氏
(安永)



統計調査員として、多年にわたり活躍され、統計の普及・発展に寄与された功績により、(財)全国統計協会連合会会長表彰を受賞されました。

大変おめでとうございました。

新潟県選挙管理委員会
委員長表彰

池田 武次郎氏
(長町)



与板町選挙管理委員会委員長として長年にわたり、委員会を円滑適切に運営され、多数の選挙事務の重責を管理者として精励された功績により、新潟県選挙管理委員会委員長より表彰されました。

大変おめでとうございました。

与板保育園 育児講座

「やさしさに出会ったら...」
オカリナ・リコーダー演奏会のご案内

日時 十二月十六日(木) 午後七時三〇分 開演

会場 与板保育園

演奏者 オカリナ・ケイナ
リコーダー奏者 遠藤一巳先生

「プロファイル」
「オランダのデン・ハーグ王立音楽院終了。留学中にヨーロッパ各地の音楽祭で演奏するほかTV・ラジオに出演。」
帰国後、文化庁助成公演やNHK音楽番組に出演、'88年には国際交流基金の派遣によりヨーロッパ各地で演奏。現在「現代三曲アンサンブル」のメンバーで尺八奏者として活躍。

曲目
「となりのトトロ」(リコーダー)
「メヌエット」(リコーダー)
「ゆうやけこやけ」(オカリナ)
「月下に集う」(尺八)
「コンドルは飛んでゆく」(ケイナ)

入場は無料です。どなたがおいでになっても結構です。ぜひどうぞ。

お知らせ

〈与板町役場〉 72-3100
〈教育委員会〉 72-3528
72-3945

来年一月一日からの児童手当制度について

児童手当制度の改正により、来年一月一日から支給対象児童は、第一子、第二子以降とも三才未満となりますので、該当される方は、あらかじめご承知おきください。従って平成二年十二月三十一日以前に生まれた児童は、今月分までの支給となります。なお改正に伴い、資格がなくなる方や、手当額が変わる方は、職権で処理しますので、届出の必要はありません。詳しくは、役場住民課社会福祉係へおたずねください。

- 二、手当額
月額 二四、六三〇円
三、支払月
二月、五月、八月、十一月

にそれぞれ前月分までの手当を支払います。

- ◎障害児福祉手当
一、支給対象
二十歳未満であって、日常生活において常時の介護を必要とする障害児。
二、手当額
月額 一三、三九〇円
三、支払月

特別障害者手当と同じです。詳しい事は役場住民課社会福祉係へおたずねください。

特別障害者手当及び障害児福祉手当のお知らせ

◎特別障害者手当
一、支給対象
二十歳以上であって、ねたきり等日常生活において常時特別の介護を必要とする、在宅の重度障害者。

ご寄付のお礼

与板町社会福祉協議会へ、次のとおりご寄付を頂きました。大変ありがとうございます。

- ・金六、二八〇円
与板高等学校二年E組様

平成五年度新潟県推奨優良品の認定審査実施のお知らせ

県では、県産品の品質向上と販路拡張を図るため、県産品推奨制度を設けています。この制度に基づく推奨優良品の認定審査を左記により実施します。

- 申請資格
県内に事業の本拠がある製造又は販売業者の方で、製造又は販売については許可や認可を必要とするものは、その許可又は認可を得ている必要があります。
●推奨対象品
加工食品、繊維製品、家具装備品、金属製品、雑貨又は観光土産品であって、次のいずれにも該当しなければなりません。
・製造又は加工の最終工程が県内において施されたもの
・他の特許品又は登録品の模倣品ではないもの
・推奨優良品の認定を受けるために特別に調整したものではないこと

平成六年度 与板保育園 入園希望者説明会

平成六年度の与板保育園入園説明会を次のとおり開催いたします。来年四月からお子様の入園を希望されている保護者の方はこちらなのですが、乳児(〇歳児)保育などの保育内容を知りたい方や、保育園の施設を見学

- 本審査
平成六年二月三日(木)
●申請期限
平成五年十二月二十八日(火)

詳しいことは、所在地の市町村役場・商工担当窓口又は県商工労働部商業振興課
☎ 〇二五・二八五・五五
一一 内線二七六九)へ

年末の交通事故防止運動
十二月十一日(土)
十二月三十一日(金)



〈運動のスピードダウン〉
心して 飲んだら乗らない
約束を!!

- ①飲酒運転の追放
②踏切事故の防止
③飲酒運転追放四ない運動
④運転をするときは酒を飲まない
⑤酒を飲んだら車を運転しない

したい方もお気軽にお出かけください。

一、日時 十二月十四日(火)
午後七時三十分～九時

二、会場 与板保育園

- 一、説 明
①保育園の一日
②入所基準について
③保育料について
―施設見学―

保険料は忘れずに……

第一号被保険者として国民年金に加入している皆さん、保険料の納め忘れはありませんか。納め忘れたままにしておくと、将来、老齢基礎年金を受けられる年齢になっても、納付年数が足りずに全く受けられないという悲しい結果にもなりかねません。また、万一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金も受けられなくなる可能性があります。笑顔で年金を受け取るために、保険料はきちんと納めましょう。なお、「口座振替」を利用することもできます。預金口座から自動的に引き落とされますので、毎月確実に納められます。納め忘れることのないように、ぜひ口座振替をご利用ください。

年末・年始のごみ収集

お正月を間近に控え、ごみの沢山出る時期ですが、年末・年始のごみ収集・し尿汲み取りを次の日程のとおり休ませていただきますので、よろしくご協力をお願い致します。

- ◎し尿汲み取り
一月一日(出)から三日(用)まで
◎燃えるごみ収集
一月一日(出)から三日(用)まで
◎燃えないごみ収集
十二月三十一日(金)から一月五日(木)まで

可燃性ごみの中に不燃性ごみ(あき缶・あきびん・セトモノ等)が混入しないよう、ごみを出される時は十分注意してください。

大根・大根の葉・白菜等の野菜及び漬物等は自家処理してください。

固定資産税(第4期分)
国民健康保健税
(9期12月分)
納期限は……
12月27日です

ところが犬の糞、おしっこ、おまけにブラッシングしたと思われ毛がごっそりあちこちに散らばっていますと、大腸菌などで汚染されます。当然、子ども達は手で触わり、口に入ることとも考えられます。何卒、子ども達の園であることをご理解いただき、いつも自然がいっぱいできれいな遊び場としていきたいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。

工業統計調査にご協力を

例年実施されております工業統計調査が、今年も十二月三十一日を調査期日として実施されます。

これは全国の製造業の事業所を対象として事業所数・従業員数・製造品出荷額等を調査し、工業の実態を明らかにすることを目的として行われます。

調査の結果は、国や地方自治体における都市計画の作成や景気、中小企業対策の立案等さまざまな計画や施策の基礎資料として利用されます。

対象の事業所には十二月下旬から調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いいたします。尚、調査の結果は統計を作るためにのみ使われ、他に秘密がもれることはありませんので、ありのままをお答えください。

与板幼稚園もり組

池田勇樹くん



サッカーせんしゅに
なりたい

ぼくは、サッカーが大好きです。
Jリーグをみてたら、つよいシュートがとってもかっこいいとおもいました。
おやすみやにちようびにくさっぱらやたいいくかんでおとうさんともちだちとサッカーをしています。
ごはんをいっぱい食べておおくくなって、いっぱいボールをキックしたいです。



バスガイドさん
なりたい
わたしは、テレビでバスガイドさんをみたことがあります。いいなあーとおもいました。それで、おおくくなったら、バスガイドさんになりたいです。
いろいろなひとたちに、「ここは、なにまちですよ。」とかいっておしえてあげたいです。そして、「まっつぱっくり」や「ちいさなせかい」をうたって、さかせてあげたいです。

須藤模絵さん



バスガイドさん



*眉の白さを笑いあう

与由之飲酒楽甚

兄弟相逢処

共是白眉垂

且喜太平世

日々醉如痴

由之と酒を飲み楽しみ甚し

兄弟 相逢うところ

共にこれ 白眉たるる

しばらく 太平の世を喜び

日々酔うて 痴のごとし

〔自由訳〕

ひさかたぶりの あにおとと

まゆのしろさを わらいあい

ともかくぶじと いわいあい

よつてへべれけ きのうきよう

弟由之は出雲崎を所払いとな

り、与板に住む。兄良寛は老齡

島崎に住む。兄が弟を訪ね、と

もかく無事と酒を酌みあう。そ

の喜びの良寛の詩である。

兄弟は塩のり坂を上り下りし

て、兄は弟を訪ね、弟は兄を訪

ね、共に慰めあう。

島崎で与板の弟を思う兄の歌

由之を夢に見てさめて

いざこより 夜の夢路を

たどり来し 深山はいまだ

雪の深きに

―雪の塩のり坂越えて弟の来

る夢、兄の心は熱くなる―

いかにして 君いますらむ

この頃の 雪解の風の 日々

に寒きに

―雪解の風はつめたい、弟は

どうしていることやら―

草の庵に 立ちても居ても

すべのなき このごろ君が

見えぬ思へば

―弟よ姿見せてくれよ。逢い

たいよ―

君が宿 わが宿分つ 塩のり

の 坂を歎もて こぼたまし

ものを

―兄弟をなやます、塩のり坂

ああ、歎でこわしたい―

塩のりの 坂はこの頃 墾り

にけりてふ あづさゆみ 春

になりなば 越えて来よ君

―塩のり坂改修のこと、春

には、越えて来てくれよ。文

政末年、与板藩は荒巻の庄屋

善平と本与板の庄屋覚兵衛の

兩名に坂道改修を命ずる―

与板入りの歌

春の野の 若菜摘むとて 塩

のりの 坂のこなたに この

日くらしつ わがためと 君が摘みてし

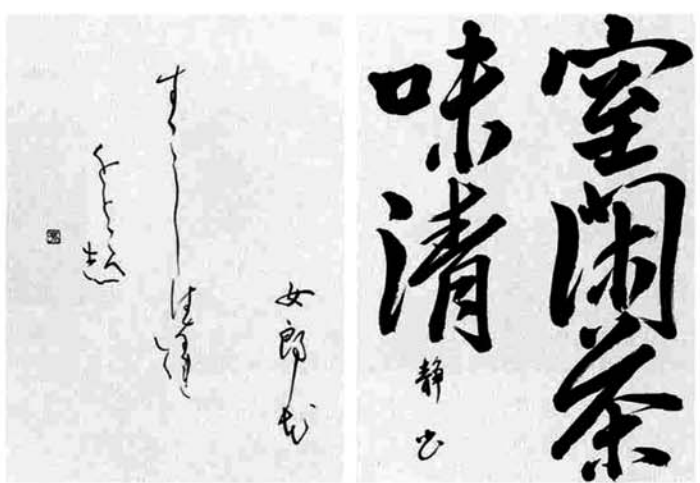
初若菜 見れば雪間に 春ぞ

知らるる

―塩のり坂の初若菜を弟のみ

やげにしての与板入り―

わたしたちの趣味



(農協婦人部) 山田芳子 (堤下)
(農協婦人部) 東條シズ (吉津)



美女二人・七つ釜にて

9月某日、七つ釜で撮影会を行いました。当日は天候にも恵まれ、撮影会后、グリーンピア津南でのテニスで、いい汗を流した参加者でした。

(フォト・サークル) 石橋直周 (上町)

くらしのカレンダー		(12月16日～平成6年1月15日)	
12/16	木	乳児相談 保健センター/午後1時より受付 (H5.4.1～H5.6.30迄出生児)	社交ダンス講座 (閉講式) 町民体育館/午後8時～
17	金		
18	土		
19	日	町体・ホーム大清掃 町体外/午前9時～	子ども会Xmasパーティー 青少年ホーム/午後1時～
20	月		
21	火	心配ごと相談室 (籠宅) 役場男子厚生室/午後1時30分～	青少年ホーム利用者協議会 青少年ホーム/午後8時～
22	水	小学校終業式 小学校/午前9時～	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時～10時30分) 冬至
23	木	天皇誕生日	
24	金	中学校終業式 中学校/午前9時30分～	幼稚園終業式 幼稚園/午前10時～
25	土	クリスマス	
26	日		
27	月		
28	火	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午前11時～11時30分)	
29	水		
30	木		
31	金	年越し・大はらい	
1/1	土	元旦	
2	日		
3	月		
4	火	心配ごと相談室 (小林) 役場男子厚生室/午後1時30分～	官庁御用始め
5	水	小寒	
6	木		
7	金	七草	
8	土		
9	日		
10	月	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分～	乳児健診 保健センター/午後1時より受付 (H5.1.1～H5.3.31迄出生児) 110番の日
11	火	心配ごと相談室 (石黒) 役場男子厚生室/午後1時30分～	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午前11時～11時30分) 鏡開き
12	水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時～10時30分)	
13	木		
14	金	与板町賽の神 町民体育館脇/午後5時～	
15	土	成人の日	



塩のりの 坂をかしこみ ころのたびは 大川の辺を 伝うて来にけり

―塩のり坂は敬遠して、遠まわりして信濃川づたいに与板入り―

塩のりの 坂は名のみに りにけり 行く人しぬべ ろづよまでに

―塩のり坂改修工事終わる。やれやれ、楽になった― (布施一喜雄)

詩 十二月の歌

とおとお師走がやって来て 今年が駆足で遠離かる 三百六十五枚の日めくりも 薄っぺらになつて来た 次々と いろんな事があつたのに あつと言ふ間の一年だ 泣いたり 笑ったり 怒ったり 自分が主演の舞台だけれど 台本通りにいく訳もない アドリブだらけの人生だ せめて大晦日の 幕引く前に 今年の用事を済ませたい

おのみそか 黒川弥寿栄

とうとう 此所まで来てしまった 私は今 古いページを捲っています。ひとすじの追憶に溺れて 運命とは 幻想の囿であることを知らされた

……木枯らしに震える裸木は ひよう ひよう と哀歌を奏で 孤高に酔いしれる小さな漢を 誘惑しようと思つている

ポケットいっぱい夢に さつきまであんなに喚えたのは誰だ。押しあつていたのは誰なのだ。いま……菩提寺の梵鐘から 確かに聞こえてくる シンフォニー ああ 訳もなくこみあげる熱いもの、 友よ

新しい夜明けへ駆けてゆくのだ。

俳句

とます灯を日毎早めてそぞろ寒 藤田万緑

銀杏を煎る匂い満つ鍛冶場かな 小波

肌寒や畳に降りる蜘蛛の糸 一輪子

洗面の硝子曇るや肌寒し 茂

道昏れて銀杏落葉をたどりつ、卧牛子 老らくの恋ぞたんば枯野かな のぶ志

短歌

指二本出すに手間取る幼稚園児休みの 数を我れに告げむと 風間スミイ

給食車白衣のお母さん持ち運ぶ氷雨の 中に園児の高唱 山村

卒寿すぎ―東京の兄訪ひて米寿の父は 何語らふや 大橋ヨリ



新潟県知事表彰おめでとうございます



三島郡合同機能訓練リハビリ友の会
ぬくみ会

昭和20年に患者会として発足して以来、積極的に機能訓練を行うとともに、ボランティアさんと一緒に運動会、交歓会、文集発行、アルミ集め、介護劇の上演などを行い、地域の人々に障害を理解してもらいながら障害者の住みよい町づくりに貢献しています。

これらの功績により、10月27日表彰を受けられました。大変おめでとうございます。



与板町食生活改善
推進委員協議会

昭和42年以来50名の会員が行政と一体となって食生活改善に取り組む、町民の健康づくりに貢献してきました。これらの功績により、10月27日表彰を受けられました。大変おめでとうございます。

与板町文化祭「町展」開かれる 与板いきいきフェスティバル



去る11月2～3日、町民体育館及び勤労青少年ホームにおいて、与板町文化祭「町展」が開催されました。町中の芸術家達から出品された各種の作品展ではどれも力作揃いで、観覧者の目を見張らされました。青少年ホームではミニ健康展や盆栽展、パズル等も行われ、「文化の秋」をおおいに満喫した2日間でした。

また、3日は「与板いきいきフェスティバル」が行われ、商工会によるもちつき、ガス器具展のほか、一般農家が持ちよった野菜の品評会・即売会にぎわい、来場された方々には、きのこ汁が無料でふるまわれました。



ホタルの餌はカワニナという巻貝で肉を溶して吸い取ります。ホタルは脱皮して大きくなり、一生で六回脱皮をします。大きい幼虫が一・五cm位になりましたので、十月十四日に一、五〇〇匹位の幼虫を放流しました。柳と萩を植えてホタルの育成環境を整え、また憩いの場となるように防護柵、ベンチ、花壇を造る予定です。ホタルはきれいな水の流れる所でないとも生かれません。川にゴミなどを捨てないように御協力をお願いします。来年は柳の下にホタルが飛ぶのを期待したいと思います。

第十回伝統的工芸品月間 図画・作文コンクール 〈図画の部〉新潟県知事賞受賞



与板小学校5年松組
大家 彰くん
(船戸)

第十回伝統的工芸品月間・関東甲信越静地区大会が去る十月二十一日、横浜高島屋を会場に開催され、大家彰くん出品の図画「がんぼついでのおじさん」が見事新潟県知事賞を受賞されました。おめでとうございます。

千体川に蛍の幼虫を放流

昭和五十二年から始まった千体川の改修工事が地元の皆様のご協力を得まして、平成五年度に取付護岸を施工して完成の運びとなりました。柳の町の一部の護岸をホタルブロック護岸として将来ホタルの飛ぶ憩いの場となるように改修しました。与板土木事務所では、試験的に親ホタルを捕えて幼虫を育ててみました。七月にホタルを捕えて産卵させ八月にふ化しました。ふ化した幼虫は二mm位でとても小さな幼虫です。数え切れないほどの幼虫が生まれました。

鉄と火のカーニバル ふいご祭



鉄と火のカーニバル「与板ふいご祭」が去る十一月八日(月)、与板金物振興協同組合・村のかじやの主催で鍛冶の神金山神社前で開催されました。

神社からの採火により炉に火が入り、古式にのっとり白装束に身を包んだ村のかじやの方々がトッテンカンと、のみ等の製造の実演が行われました。

見学者には、甘酒・みかんなどがくばられたり、金物の展示即売やビデオコーナーに沢山の人が集まっておられました。

激戦の38チームの頂点は!?

～町内対抗スポーツ大会(インディアカ)～

11月28日(日)、町内対抗スポーツ大会の最終種目「インディアカ」が町民体育館を会場に開催されました。今年、過去最高の38チームの参加によるトーナメント方式で開催されました。試合の方も、一回戦から、非常に盛り上がり、応援の方も相当熱が入っていたようでした。そして、見事決勝にコマを進めたのが王者「馬場丁Bチーム」と新鋭の「横町Bチーム」でした。非常に好ゲームが展開されましたが、最後は、馬場丁Bチームの貫禄勝ちで、V11の偉業を成し遂げました。大会結果は次のとおりです。

大会結果
・優勝/馬場丁Bチーム ・2位/横町Bチーム
・3位/馬場丁Aチーム・本与板Bチーム



第四回ライオンズカップ争奪 与板少年サッカー大会

去る十月二十四日(日)、与板小学校・与板中学校・与板高校の三会場にて、県内の少年サッカーチーム十チームを招いて第四回与板少年サッカー大会が開催され、地元与板町からは与板ジュニアサッカー団、たちばなFCの二チームが出場しました。当日は、時折り雨が降るグラウンド状況の悪い中、子供達の素晴らしいテクニックと気迫の白熱した好ゲームで大会は盛り上がり、地元二チームも大健闘しましたが残念ながら優勝は出来ませんでした。来年は頑張ってください。〈大会結果〉

- ・一位/長岡サッカークラブ
- ・二位/与板ジュニアサッカー団
- ・三位/三条サッカー少年団

楽しかった!? 妙高の夜

～与板町子ども会ジュニアリーダー研修会～



11月13日(土)～14日(日)、中頸城郡妙高村の国立妙高少年自然の家において、子ども会のジュニアリーダー研修会が行われました。当日は、小雨がパラつく中、与板を出発し妙高に向かいました。そして、自然の家ではハイキングやクラフト作成、それにグループワークとジュニアリーダーにふさわしい?研修を行い子ども達も大奮闘していました。しかし、夜はさすがに眠れないようで、「夜の研修、をがんばっていた子もいて、帰りのバスでは疲れみんな眠っていたようでした。そして、事故も無く2日間の研修を終了しました。

